

Monthly
Company
Magazine

ONDO

月刊 おんど

October 10月
No.589 2026

株式会社
ウチヤ・サーモスタット
UCHIYA THERMOSTAT CO.,LTD.

月刊おんど編集部（総務部）

〒341-0037

埼玉県三郷市高州2-176-1

TEL: 048-955-4181

FAX: 048-956-1310

E-mail: info@uchiya.co.jp

麦茶の効能・麦茶は天然の機能性飲料

令和8年8月17日

社長 清水 澄人

麦茶の効能

麦茶は天然の機能性飲料なのです。胃の粘膜を保護する作用や糖尿病の合併症を防ぐ効果、炎症を抑える作用など、様々な優れた機能があることが分かっています。但し、麦茶ばかりを摂取しているとナトリウム不足になる危険性があります。とくに夏場は汗でナトリウムが体外に放出しやすくなるので、ナトリウム量が多くない麦茶だけでは不足することになるので、麦茶でナトリウムを補いたいのなら、塩や梅干しを加えて少しアレンジしてから摂取することをおすすめします。



麦茶は低カリウムで腎臓に優しく、低リン乳は腎臓への負担軽減に役立ちます。麦茶に含まれるカリウムには、体内の余分な塩分（ナトリウム）を尿として排出する働きを持つ。ナトリウム過多は高血圧の要因で、日常的にカリウムを摂取することで血圧のコントロールができる。麦茶には糖尿病合併症を防ぐ効果がある、という研究結果もあります。麦茶に含まれる抗酸化作用の成分が、血液をサラサラにしたり、虫歯や歯周病を予防したりするためです。麦茶は、無糖で抗酸化作用成分が含まれているため、糖尿病予防に適した飲み物と言えるでしょう。



1, ミネラルが身体を整える：
麦茶には体を整えるミネラルが含まれており、とくにカリウムとカルシウムが豊富です。ここでは、それぞれの栄養素の役割を解説します。カリウムは、体内で余分になったナトリウムを排出する働きがあり、高血圧の

予防や、むくみの解消に効果があります。1杯(200mL)の麦茶には、12mgのカリウムが含まれています。カルシウムは、骨や歯を作る材料になります。筋肉の収縮や神経伝達にもかかわりがあり、体が正常に動くのを助ける働きがあります。1杯(200mL)の麦茶に含まれるカルシウム量は、4mgです。

2. 血液をサラサラにする：麦茶には、「アルキルピラジン」という血流を促進する成分が含まれています。アルキルピラジンは、麦茶以外に、コーヒーやココアなどにも含まれる成分です。アルキルピラジンは一部の食材を煎ると発生し、麦茶の香ばしい香りのもとになっています。このアルキルピラジンは、血流を改善し、動脈硬化の予防にも効果があるとされています。但し、香りが薄い麦茶は、アルキルピラジンの量が少なく、血流改善効果も低めです。血液をサラサラにするためには、深煎りで煮出し時間の長い麦茶を選ぶと、より高い効能を得られます。尚、血糖値を下げる食べ物では皮付きリンゴの効能が高く評価されています。



3. 抗酸化作用で美と健康をサポートする：麦茶には、抗酸化作用に優れた多種類のポリフェノールが含まれています。麦茶に含まれるポリフェノールは、主に「カテコール」と「ゲンチシン酸」という成分です。どちらも抗酸化作用があり、活性酸素を除去して美容と健康をサポートしてくれます。抗酸化作用のあるお茶といえば、カテキン類を含む緑茶が有名です。しかし、麦茶は緑茶と異なり、カフェインを含んでいないことがメリットといえます。

4. 冷えの予防になる：夏に体を冷やしてくれるイメージがある麦茶ですが、じつは冷え予防の効能もあります。これは、麦茶に含まれる特殊なジペプチド(2つのアミノ酸が連結した成分)によるものです。麦茶に含まれるこのジペプチドには、血液量を増加させ、体温を維持

させる働きがあります。ある研究では、エアコンの効いた部屋にいた場合、麦茶を飲んでいないときよりも、麦茶を飲んだときの方が、体温低下を防げたという結果が出ています。夏場はつつい冷たいものを取りすぎて、体を冷やしがちです。普段の飲み物を麦茶に変えることで、エアコン冷えの対策ができます。



調査機関によってはブルーベリーが血糖値改善の最強果実とされています

5. 香りでリラックスできる：麦茶の香りは、副交感神経を刺激し、心と体をリラックスさせる働きがあると報告されています。原料の大麦を焙煎し、大麦中のでんぷんやタンパク質が加熱されることで、麦茶特有の香ばしい香り成分が作り出されます。麦茶は水出しよりも煮出しの方が、深い香りが立つとされています。

6. 胃の粘膜を保護する作用もある：麦茶のエキスを胃の粘膜の損傷を抑えられたという報告があります。ヒトの胃粘膜に対する麦茶の効能は、未だ詳しく検証されていないものの、胃粘膜保護作用は夏バテで弱った胃にはうれしい効能です。



7. 虫歯予防の効能もある：麦茶に含まれる虫歯予防成分は、抗酸化作用でも有名な「ポリフェノール」と、褐色の成分である「メラノイジン」です。これらの成分は、虫歯の原因となるミュータンス菌のようなバクテリアの、歯への付着を妨げることが分かっています。また、日ごろから麦茶を飲んでいる人は、そうでない人と比べ、歯垢や唾液中の細菌量が少なくなっていることも報告されています。麦茶には、歯の健康維持に役立つ効能があります。

参考文献：
Journal of
Agriculture
and Food
Chemistry,
“Effect of
Barley Coffee
on the
Adhesive
Properties of
Oral
Streptococci”



参考文献：科学・技術研究『嗜好飲料として注目されている麦茶の成分と機能』

食堂トイレ換気扇モーターへのサーモスタット取付

令和8年8月17日

工場管理部顧問

長谷川 昌充

去る8月7日より、4階食堂トイレ臭気換気扇を24時間運転することにより、本館の臭気対策としています。連続運転に際しては安全対策としてウチヤ製サーモスタットの取付を行い開始していますので、その概要を説明致します。

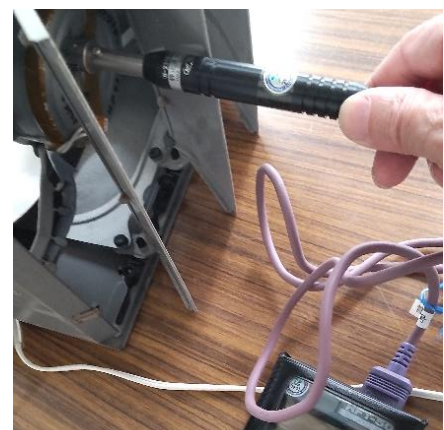
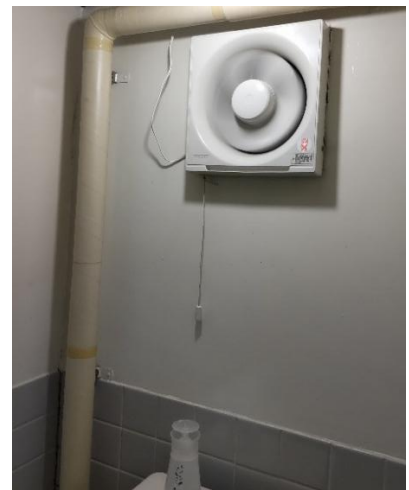
トイレ用換気扇はトイレの使用中もしくは使用後タイマー回路等によって限られた時間に運転するのが一般的ですが、食堂に設置したトイレについては天候等の条件により度々、臭気を発生建物内の場所によっては、臭いをお気になさっていた方も多いかと思われます。

三郷本館と北倉庫については、三郷市の下水道整備事業に合わせトイレ排水の下水化と屋外浄化槽の廃止処理を終えており下水本管の臭いが原因とは考え難く、他にトイレの封水（トラップ水）の蒸発や排水管の気圧変動などによる封水の誘引現象、配管破損による水漏れ、一部残っている古い配管内部の汚れなど様々な理由が考えられますが原因の究明には至っておりません。建物に敷設された排水管は、現時点で大幅な見直しが困難である為、今回は既設のトイレ換気扇を24時間運転する事により対処する事となりました。

当初、換気扇メーカーが24時間運転を謳う製品への交換を検討していましたが、製品仕様を確認するとそれらの製品はモーター回転数を通常製品よりも低くして連続運転に対応しており、同時に換気風量も減ずる事となり、その場合は現在発生している臭気の換気については能力が不十分と考え、既存の換気扇を24時間運転する事としています。

24時間連続運転について最も懸念される事項が換気扇モーターの連続運転による発熱となりますが、スチール製モーターハウジング外周部にウチヤ製JP72サーモスタットを貼り付けることにより、モーターの異常発熱を検知し電源供給を止めて自動停止する様にしています。

取付するサーモスタットの温度については、事前に運転中のスチール製モーターハウジング外周温度を表面温度計により測定し選定を行っています。モーターロックによる温度上昇についてはモーターが破損する可能性がある為に行っていませんが、換気扇のファンや排気シャッターが破損して送風による自己冷却を喪失した状態の温度上昇を想定してファンを取り除いた状態でのモーター運転を30分間行い、ハウジング表面の温度測定を実施しています。測定結果により温度上昇の異常値上限を約+30℃と想定し、JP72の動作温度70℃品を設置するサーモとして決定しています。又、接点圧力が高くバイメタルが固定式であり、モーターが発生する回転振動や磁束の影響を受け難い事も今回のJP72選定の理由となっています。



ファンを取り除き30分連続稼働した際のモーターハウジングの表面温度は42.3℃であった。

サーモの取付位置はファンの送風による冷却を避ける為にモーター背面としています。又、サーモ貼り付けは熱伝導を考慮しRTVゴム接着剤（室温硬化型シリコンゴム）を使用し、脱落防止としてカプトンテープ（ポリイミドフィルム）による補強を施しています。



30 分間の連続運転後のモーターハウジングとサーモ表面温度はそれぞれ 32.8℃ 30.0℃であった。又、ファンを取外し冷却無しにした場合に表面温度は 44.8℃ 38.4℃に上昇する。

今回サーモを取り付けた換気扇のモーターはコンデンサ接続単相誘導電動機となります。回転磁界を発生させる為に進相コンデンサを接続した電気回路であり、モーター動力線へのサーモの接続と本体の設置については、換気扇内部のスペースも十分にあった為、比較的容易に行う事が出来ました。

換気扇へのサーモ設置と前後して、トイレ扉に設置された照明との共用スイッチを独立したものに変更しています。又、夏場の臭気対策として24時間運転による換気の実施について掲示をしておりますので運用のご協力お願い致します。



最後に今回の設置を行った換気扇と使用したサーモスタットは以下となります。

換気扇 三菱電機株式会社

型式 EX-201L 2012年製

風量 9.0m³/min (50Hz)

消費電力 16W (AC100V 50Hz)

引きひもスイッチ (排気シャッター連動)

JP72-70-020 (製造部在庫品) 動作温度 70±5℃ 復帰温度 40±15℃

旧ウチャ離れ地にセブンイレブンが開店しました

2026 年 8 月 28 日

工場管理部部長代行

長谷川 雅也

ウチャは三丁目離れ地に「防災拠点」「独身寮」「創業者記念館」などを兼ねた建屋建築計画がありましたが、セブンイレブンより土地買収提案がありました。この場所は金町側から来ると県道が右側へカーブしておりドライバーからも目に入りやすく駐車場への進入も容易。コンビニの出店場所として最適です。ウチャとして「コンビニが無く買い物が不便」「コンビニは防災拠点にもなる」事から地域貢献も考慮して譲渡を決定。ウチャと他2組殿の地権者敷地をまとめた土地開発により 2026 年 8 月 20 日に「セブンイレブン三郷高州三丁目店」が開店となりました。開店前日に式典があり打矢会長、清水社長、西谷部長、小職が参加いたしました。又、新店舗オーナーと従業員17名。近隣店舗のオーナーの方々、セブンの本部の片が30名程度。元の地権者（ウチャ+3人）が参加いたしました。セブンイレブンよりFCオーナーへ店舗鍵の引き渡しのセレモニー、各位によるスピーチ、セブンプレミアのお茶で乾杯。従業員の自己紹介。本店舗で初めての商品販売が行われました。新店舗に係る方々の前向きなスピーチや自己紹介を拝聴。新店舗を応援したい気持ちになり、ご祝儀がわりに少し買い物をいたしました。又、ウチャで設置した災害時用の井戸もセブンイレブン殿が残してくれています。防災拠点が別の方法でまとまったとも言えます。この土地は2026 年 9 月迄コカ・コーラ社殿に駐車場として貸与しておりましたが、その後に工場管理部が3か月で売却準備として樹木の伐採等の更地化作業を行い、こうして新店舗が出来上がりました。

以下に離れ地の歴史を振り返る写真を掲載いたします。





2011 年 3 月 4 日



2011 年 11 月 4 日 土留め工事時



2019 年 7 月 30 日



2024 年 9 月 30 日 駐車場として貸出



2026 年 5 月 15 日 店舗建設工事



2025 年 8 月 21 日 更地化の為、清水 社長より樹木伐採



2026 年 8 月 20 日 三郷三丁目店開店



2026 年 8 月 19 日 引き継がれた井戸

令和 8 年 9 月 11 日
衛生管理者 西谷 康治

これまで 2 年余り、労働組合の推薦により衛生委員を務められた、蟻坂寛さん、大久保篤志さん、中村弘行さんがこの 8 月で退任されることになりました。お疲れ様でした。

そこで、改めて、この 2 年余りの衛生委員会の活動について振り返っておきたいと思います。

(新たに衛生委員に選任された、田中昭仁さん、福澤孝之さん、立川みゆきさん、おめでとうございます。労働環境の改善のため、ご協力をよろしくお願いいたします。)

<衛生委員会について>

衛生委員会は基本的に月 1 回、第 3 水曜日に開催され、社長を議長とし、衛生委員は産業医の伊藤先生、衛生管理者の西谷、総務担当今田課代と労働組合推薦の 3 名で構成されています。また、オブザーバーとして、安全管理者の村上部長、衛生

衛生委員会での調査審議項目

衛生委員会で扱うアジェンダは、以下のようなものがあります。
事前に報告内容を準備しておくことが大切です。共有事項を報告し合い、各論点を審議していきます。

アジェンダ	概要
年間活動計画承認	年間活動計画を決定します。
前回からの改善事項	産業医から指摘を受けた改善事項や、実施施策の進捗等を共有し、審議します。
健康診断	健康診断の実施計画の決定や、受診率の定期的なチェックなどを行います。
ストレスチェック	ストレスチェックの実施計画の決定や、集団分析結果の共有などを行います。
長時間労働	長時間労働者の人数や状況、面接指導の必要性判断等を審議します。
ヒヤリハット	ヒヤリハット事例の共有を行い、予防策等を審議します。
ケガ・病気	ケガや病気の事例を共有し、必要な対応や今後の予防策を審議します。
労災	労災の事例を共有し、必要な対応や今後の予防策を審議します。
休職者	休職者の状況を共有し、必要な対応や今後の予防策を審議します。



職場巡視記録

管理者有資格者の吉原主任も参加しております。(ウチヤでは労働安全委員会の設置義務はありませんが、衛生委員会にて安全面についても対策を検討しています。)

毎月の議事の内容としては、「長時間労働者、休職者の確認」「健康診断受診状況の確認」「ヒヤリハット事例報告」「感染症等の報告」「防災報告」を確認し、

産業医の伊藤先生による「衛生講話」をお聞きした後、「職場巡視」によって各部署を巡視し安全衛生面の確認を行います。

その後、希望者がいる場合は産業医との面談も行います。

また、産業医の伊藤先生には、毎年、10 月の健康診断結果を受けて、「就労判定」や「二次検査受診勧奨」、12 月のストレスチェック結果を受けて「集団分析結果報告」をしていただき、従業員の健康を気遣っていただいています。

ストレスチェック比較 全体

	仕事の負担 (世)	仕事のコントロール度	上司の支援	同僚の支援	健康リスク 仕事の負担	健康リスク 職場の支援	総合健康 リスク値
2021年度	8.9	7.3	7	7.1	107	115	123
2022年度	8.4	7.7	7.4	7.4	99	108	106
2023年度	7.9	8.3	7.5	7.6	90	104	93
2024年度	8.0	7.9	7.6	7.6	94	103	96
2025年度	8.0	8.2	7.6	7.4	92	105	96

昨年よりコントロール度改善

昨年より同僚の支援悪化

健康問題が起る可能性が昨年と同等

<2年間の主な活動>

・シーリング工程局所排気装置の改善（2024年3～11月）

⇒社長、生技部のアイデアにより吸気ファンをブース上部に付けることで排気の風速を改善しました。

・インターテック(Dyson社依頼)CSR監査（2024年8月）

⇒投書箱、ハラスメント窓口などを設置。人権、企業倫理について高評価を受けました。

・熱中症対策の強化（2025年6月）

⇒労働安全衛生規則改正により職場の熱中症対策が義務化されました。そこで、熱中症対策の強化を社内に通達し、熱中症が疑われるときのフローチャートや冷却セット、塩飴や経口補水液などの熱中症対策グッズを揃えて、社内に配置しました。⇒2026年6月も実施



・健康優良企業「銀の認定」(2025年8月)

⇒2023年8月に健康企業宣言を行った後、資材総務部今田課代を旗振り役に、健康診断の100%実施、特定保健指導の活用、ラジオ体操などの運動、ストレスチェック結果により心の健康などに取り組み、活動が続けた結果、2年後の「銀の認定」につながりました。皆さん、ご協力ありがとうございました。

⇒今後、健康経営優良法人認定、金の認定を目指します。

・フォークリフト対策強化（2026年4月）

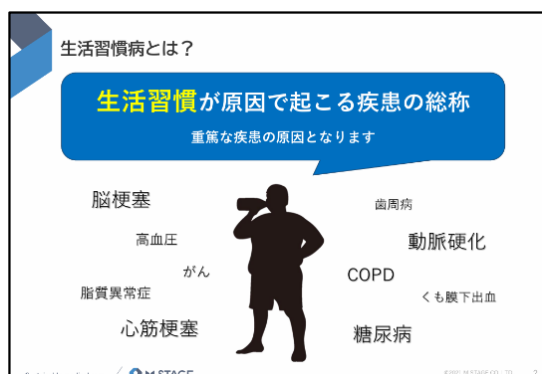
⇒フォークリフト使用時の安全対策について、すでにウチヤでは基本的な対応はしてきましたが、長谷川部長代行や両澤主任など有資格者により、作業計画書や作業指示者の腕章を

用意するなどの仕組みの見直しを行い、安全性を高めました。

<衛生講話>

・毎月、衛生委員会にて産業医の伊藤先生より10分程度の衛生講話をしていただいています。「ストレスマネジメント」「熱中症対策」「女性特有の病気」「運動習慣」「糖尿病」「高血圧」「飲酒」「生活習慣病予防」など、健康に関する様々なテーマを扱っています。

資料はイントラネットの「衛生委員会」ページに掲載しています。是非ご覧ください。



今後も従業員の安全、健康のための活動を進めていきます。「ヒヤッとした」「職場の環境が悪い」など気になる点がありましたら、お気軽にご相談ください。 以上

職場巡視では、作業場所が整理整頓され、安全に作業できる環境作りが行われていると感じました。

特に、通路や作業スペースが確保されていたことで、事故やケガを防ぐためには日頃から周囲を整えることが大切だと学びました。今後は自分自身も作業、作業前後の確認や整理整頓を意識し、安全な環境作りに努めていきたいと思っています。

「衛生講話」で、健康は体調が悪くなってから気を付けるものでなく、普段の生活の中で守っていくものだと感じました。特に印象に残ったのは、食事、睡眠、運動などの生活習慣を整えることが大切だという話でした。これは、毎日の積み重ねが健康につながるのだと思いました。

また、知識だけでなく実際の行動につなげる事が大切であり、体の不調をそのままにせず、周囲への相談を早めにする事も大切だとわかりました。健康は、自分だけの問題ではなく、まわりの人のためにも大切にすべきものだと学びました。

これからはできることから意識して、毎日の生活にいかし、講話で聞いた内容を自分の普段の行動に結びつけておきたいと思っています。



製造部 蟻坂 寛

2024年4月度から2年4ヶ月衛生委員会に衛生委員として毎月1回参加させて頂いた。

衛生委員会の内容は社員の健康維持・労働環境の改善などの内容で進められ、まず個人別残業時間の報告・ヒヤリハット事例・感染者等の報告・労災報告等が報告される。

次に産業医の伊藤先生より衛生講話が有り病気やストレス等の身体への影響やそれに対する対策などの話が有り、自分はタバコを吸うのでタバコによる害の話は特にためになったと思う。

その後職場巡視が行われ、職場環境で身体に影響が出そうな騒音・照度・臭気・室温・作業姿勢等のチェックが行われ、身体に影響が有りそうな箇所は改善が進められ、次の衛生委員会にて報告を行う。特に体感で改善が感じられたのはバイメタル課の測定槽付近の室温で、熱源が多い為夏場はかなり暑かったが、改善が進み熱中症のリスクは減ったと思う。現状では西北倉庫がエアコンは有るが夏場は暑く冬場は寒く身体にはきつそう。

最後に思ったのは、熱中症対策・初期症状が解っている人でも体調しだいでは熱中症になってしまうようなので、暑い日は熱中症に気を付けようと思った。



製造部 主任
大久保 篤志

衛生委員会の伊藤先生の衛生講話にて、歯の衛生について、糖尿病について、高血圧について、頭痛の種類とメカニズムについては、体の身近なことであり健康で長く会社に勤める為には必要なことなので大変勉強になりました。

職場巡視では、本館1階2階3階4階、北倉庫1階、2階、西北倉庫を回り、確認項目は照度、騒音、整理整頓、安全対策、熱中症対策が問題ないか確認しました、私の課である製造部BM課はプレス等を扱っている為プレスの稼働音が高めです、今後台数が増えると対策が必要になってくると思います。

衛生委員を終えて感想はこの経験を活かし職場の安全はもちろんの事、働きやすい職場にしていきたいと思っています。



製造部 BM 製造課
課代 中村 弘行